

●入試名称 大 学 (問合先等)	学部・学科 (専攻・コース)	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2019年度入試日程					備 考	2018年度入試結果				
			出願時期の区分	現浪区分	成績基準	取活動実績		工 期 下 リ 間	事 前 面 接	体 験 授 業	出 願 期 間	試 験 日		合 格 発 表	入 学 締 切 日 手 続	合 否 判 定 評 価 法, 地 方 会 場, 新 設, そ の 他	出 願 者 数 (エ ン ト リ ー 整)	合 格 者 数
●グローバル入試 ●英語による学位取得プログラム入試 ●AO入試4月入学・国内選考 ●創成入試 ●数学オリンピック入試 ●化学グランプリ入試 ●情報オリンピック入試 ●高校生科学技術チャレンジ入試 ●日本学生科学賞入試 ●日本生物学オリンピック入試 ●物理チャレンジ入試 ●新思考入試(地域連携型) ●自己推薦入試 早 稲 田 大 学 ★各学部事務所・事務センター 政経ⅠⅢ(03)3202-8353 社会ⅠⅢ(03)5286-3804 文化ⅠⅢ(03)5286-3807 スポーツⅠⅢ(04)2947-6855 国際ⅠⅢ(03)5286-1716 理工ⅠⅢ(03)5286-3808 <新思考入試> ★入学センター ⅠⅢ(03)3203-4331 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1 出願：郵送	<グローバル入試> 政治経済-政治 -経済 -国際政治経済	50	-	浪	×	×	(1)国際社会における様々な分野で活躍するグローバルリーダーの輩出をより強く推進するため、社会への強い関心や問題意識を持ち、地域・世界の発展に貢献するための理解力・分析力・思考力・表現力・行動力を身につけようとする積極性のある者、(2)本学部で学ぶことを強く希望する者	1次＝書類審査・論文審査(120分－資料を分析したうえで、自分の考えを表現する論述形式) 2次＝面接(15～20分) (書類)英語能力試験のスコアカード、活動記録報告書、活動内容証明書、調査書等	-	-	8.1 ∩ 8.3	<1次> 9.2 <2次> 9.23	9.13 9.27	10.15	* 合否判定法は非公表 (注)英語能力試験のスコアカードの対象となる試験→TOEFL-iBT, TOEIC, IELTS (各スコアは2017年12月以降のものを有効とする)	114 63 176	30 7 43	3.8 9.0 4.1
	社会科学-社会科学	16/若干	-	浪	×	○	ソーシャルイノベーションプログラム＝英検CSE2,304点, TEAP(4技能)334点, TOEFL-iBT72点, IELTS5.5以上いずれかの有資格者 一般プログラム＝英検CSE, TOEFL-iBT, TEAP(4技能), IELTSいずれかのスコアを提出できる者 (注)募集人員はソーシャルイノベーションプログラム/一般プログラムを示す	書類審査・小論文(90分) (書類)志望理由書(ソーシャルイノベーションプログラム), 海外活動報告書・海外活動経歴証明書(一般プログラム), 英語能力に関する試験結果, 調査書等	-	-	8.1 ∩ 8.7	9.9	9.25	通知	* 合否判定法は非公表 (注)資格は2016年8月以降のものを有効とする(TOEFL-ITPは認めない)	(新規実施)		
	<英語による学位取得プログラム入試> 文化構想-文化構想	若干	-	浪	×	○	本学部多元文化論系国際日本文化論プログラムで学ぶことを強く希望し, TOEFL-iBT, TEAP, IELTS, 英検のスコアを提出できる者	1次＝書類審査 2次＝面接 (書類)Application Form, 志望理由書(英語), 英語能力に関する試験結果, 調査書等	-	-	9.7 ∩ 9.13	<1次> - <2次> 12.9	11.15 12.20	通知	* 合否判定法は非公表 (注)資格は2016年10月以降のものを有効とする	150	22	6.8
<AO入試4月入学・国内選考> 国際教養-国際教養	125	-	浪	×	×	学力・思考力・表現力に加えて国際性を備えた人 (注)ほかに4月入学国外選考, 9月入学選考を実施	書類審査・筆記審査(Critical Writing, 120分) (書類)Application Form, 志望理由書(英語で記述), 英語能力に関する試験結果, 調査書等	-	-	9.7 ∩ 9.18	10.28	11.22	通知	* 合否判定法は非公表 (注)英語能力に関する試験結果の対象となる試験→TOEFL-iBT, TOEIC, IELTS, 英検(各スコア・級は2016年9月以降のものを有効とする)	590	150	3.9	

●入試名称 大 学 (問合先等)	学部-学科 (専攻・コース)	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2019年度入試日程					備 考	2018年度入試結果					
			出願 時区分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 活 得 動 実 績 格 級		特 定 条 件 ・ 求 め る 学 生 像 等	工 期 前 面 接 間	事 前 面 接	体 験 授 業	出 願 期 間		試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続 切 日	合 否 判 定 評 価 法 、 地 方 会 場 、 新 設 、 其 他	出 願 者 数 (シ ン テ ー ズ)	合 格 者 数
●創成入試 ●数学オリンピック入試 ●化学グランプリ入試 ●情報オリンピック入試 ●高校生科学技術チャレンジ入試 早 稲 田 大 学 (続)	<創成入試> 創造理工-建築	25	-	浪	×	×	次の全条件。(1)本学科を第1志望とする者、(2)数ⅠⅡABを履修しており、理科の合計取得単位数が10単位以上	1次=書類審査 2次=筆記試験(120分-鉛筆によるドローイング)・面接(自己PR資料を用いたのプレゼンも認める)	-	-		9.12 9.20	<1次> - <2次> 10.20	10.9 11.1	11.15	*合否判定法は非公表(書類)志願者自己報告書、活動実績報告書、推薦書、調査書等	80	20	4.0
	<数学オリンピック入試> 創造理工-環境資源工 先進理工-物理 -応用物理 -化学・生命化学 -応用化学 -生命医科学 -電気・情報生命工	若干 若干 若干 若干 若干 若干	-	浪	×	○	次の全条件。(1)出願学部・学科を第1志望とする者、(2)これまで当入試に出願していない者、(3)「日本数学オリンピック」で予選合格(Aランク)した者(注)	1次=書類審査 2次=面接 (書類)志望理由書、出願資格証明資料、調査書等								*合否判定法は非公表(注)出願資格→(4)次の履修者。数ⅠⅡⅢAB、理→先進理工学部生命医科学科、電気・情報生命工学科=「物基・物」・「化基・化」・「生基・生」から2組(4科目)、その他=「物基・物」・「化基・化」 (注)高校生科学技術チャレンジ入試・日本学生科学賞入試で先進理工学部は個人受賞に限る(創造理工学部は団体による受賞を含む) (注)基幹理工学部・創造理工学部・先進理工学部はほかに英語学位プログラム入試を実施	0	-	-
	<化学グランプリ入試> 創造理工-環境資源工 先進理工-化学・生命化学 -応用化学 -生命医科学 -電気・情報生命工	若干 若干 若干 若干 若干	-	浪	×	○	次の全条件。(1)出願学部・学科を第1志望とする者、(2)これまで当入試に出願していない者、(3)「全国高校化学グランプリ」の1次選考(筆記)で上位10%以内の成績を取めた者(注)	1次=書類審査 2次=面接 (書類)志望理由書、出願資格証明資料、調査書等									8	2	4.0
	<情報オリンピック入試> 創造理工-環境資源工 先進理工-物理 -応用物理 -化学・生命化学 -応用化学 -生命医科学 -電気・情報生命工	若干 若干 若干 若干 若干 若干	-	浪	×	○	次の全条件。(1)出願学部・学科を第1志望とする者、(2)これまで当入試に出願していない者、(3)「日本情報オリンピック」本選でAランクとなった者(注)	1次=書類審査 2次=面接 (書類)志望理由書、出願資格証明資料、調査書等	-	-		10.10 10.19	<1次> - <2次> 11.17	11.9 12.3	12.14		0	-	-
	<高校生科学技術チャレンジ入試> 創造理工-環境資源工 先進理工-物理 -応用物理 -化学・生命化学 -応用化学 -生命医科学 -電気・情報生命工	若干 若干 若干 若干 若干 若干	-	浪	×	○	次の全条件。(1)出願学部・学科を第1志望とする者、(2)これまで当入試に出願していない者、(3)「高校生科学技術チャレンジ」で文部科学大臣賞、科学技術政策担当大臣賞、科学技術振興機構賞のいずれかを受賞した者(注)	1次=書類審査 2次=面接(創造理工学部はプレゼンテーション含む) (書類)志望理由書、出願資格証明資料、調査書等									1	1	1.0

●入試名称 大学 (問合先等)	学部・学科 (専攻・コース)	募集人員	出願資格				特定条件・求める学生像等	選考方法	2019年度入試日程					備考	2018年度入試結果			
			出願 時区 の分	現浪 区分	成績 基準	取 得 資 格			工 期 前 接 接	体 験 授 業	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表		入 学 手 続 切 日	出 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率
●自己推薦入試 早稲田大学 (続)	<全国自己推薦入試> 社会科学-社会科学	50	-	1浪	4.0	○	欠席日数が45日以内の者で次の1つ以上に該当する者。(1)学芸系もしくはスポーツ系クラブなどに所属し、都道府県以上の大会・コンクールにおいて優秀な成績、(2)生徒会活動においてめざましい活躍、(3)資格(語学検定や財務・会計資格など)を有する者、(4)その他、学校外での諸活動(クラブ活動、ボランティア活動等)においてめざましい活躍	1次=書類審査 2次=小論文(90分)・面接 (書類)活動記録報告書、志望理由書、調査書	-	-	9.28 ~ 10.5	<1次> - <2次> 11.18	11.9 12.14	通知	*合否判定法は非公表 (注)本入試では地域性を重視し、原則として各都道府県から1名以上の受け入れを目標とする (注)2018年度合格者59名の内訳→学芸系(生徒会活動・資格・検定含む)21名、スポーツ系20名、両方の活動がある者18名	301	59	5.1
	<スポーツ自己推薦入試> スポーツ科学 -スポーツ科学	40	-	1浪	3.5	○	次の全条件。(1)本学部への入学を強く希望し、本学部が求める高い学力を有する者、(2)あらゆるスポーツ種目で、全国大会出場等の優秀な競技成績を有する者、(3)入学後の勉学について明確な志向と熱意をもち、それにふさわしい能力を備えた者、(4)欠席日数が40日以内の者	1次=書類審査 2次=小論文(90分)・面接 (書類)スポーツ競技歴調査書、調査書等	-	-	9.25 ~ 10.1	<1次> - <2次> 11.10	10.31 11.16	通知	*合否判定法は非公表 (注)ほかにトップアスリート入試(AO方式)を実施	208	57	3.6